

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 22 年 5 月 13 日

リコール届出番号	2528	リコール開始日	平成 22 年 5 月 14 日
届出者の氏名又は名称	株式会社 マツダE&T 代表取締役社長 金井 誠太 [問合せ先：マツダ(株)コールセンター TEL：0120-386-919]		
不具合の部位（部品名）	警音器		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	教習車の教官用警音器スイッチを装着する際に、仕様の異なるコネクタを組み付けたため、走行時の振動等により当該コネクタ端子が接触不良となり、運転者用警音器が鳴らなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該コネクタを正規品と交換する。		
不具合件数	1 件	事故の有無	無し
発見の動機	販売会社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 2528 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	ABA-BL6FJ	アクセラ	BL6FJ-100011 ～ BL6FJ-100367 平成 21 年 07 月 29 日～平成 22 年 01 月 07 日	232 台	
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 21 年 07 月 29 日～平成 22 年 01 月 07 日	(計 232 台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



運転者用 警音器スイッチ



コネクタ



基準不適合発生箇所



教官用 警音器スイッチ

教習車の教官用警音器スイッチを装着する際に、仕様の異なるコネクタを組み付けたため、走行時の振動等により当該コネクタ端子が接触不良となり、運転者用警音器が鳴らなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該コネクタを正規品と交換する。

識別：教官用のサブ・ブレーキ・ペダルに黄色のペイントを塗布する。

注： は交換部品を示す。